# 気管切開患者における緊急時対応

急激な状態悪化

人を呼ぶ、モニター、救急カート・除細動器を手配

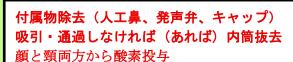
脈と呼吸(口・鼻と気管切開を見て・聞いて・感じる)の確認

NO

脈と自発呼吸があるか

緊急対応チームを呼ぶ 心肺蘇生開始

**YES** 



吸引カテーテルは気管カニューレを通過するか

 $\mathsf{NO}_-$ 

YES

気管カニューレは開存している

付属物・内筒の閉塞であった可能性 部分的閉塞・逸脱の可能性

カニューレ以外のトラブルの可能性

- 換気補助が必要:頸か顔から
- ・カニューレ交換の必要性評価

口腔内と声門下吸引ポートを吸引・(あれば)カフ脱気

口・鼻と気管切開を見て・聞いて・感じる

ジャクソンリース回路やカプノグラフィーが役立つことがある

患者の呼吸状態は安定または改善しているか?

NO

NO

YES

気管カニューレは開存していない 気管とカフの隙間から呼吸可能

閉塞・逸脱の可能性

カニューレ交換

#### 気管カニューレの抜去

口・鼻と気管切開孔を見て・聞いて・感じる。顔と気管切開両方から酸素が再投与されているか確認する ジャクソンリース回路やカプノグラフィーが役立つことがある

緊急対応チームを呼ぶ 脈が触れない:胸骨圧迫

呼吸が不十分:換気補助

脈と自発呼吸が十分か

YES

カニューレ再挿入

初期対応としての緊急酸素化・換気

## 経口アプローチ

気管切開孔を防ぎ、以下を用いる

- バッグバルブマスクによる換気
- ・経口・経鼻エアウェイ
- ラリンジアルマスクなどの声門上デバイス

### 気管切開孔アプローチ

フェイスマスクまたはラリンジアルマスクを 気管切開孔に当てた換気

二次対応としての緊急酸素化・換気

経口気管挿管を試みる(挿管困難例として準備) 気管チューブは気管切開孔を越えるように留置

# 気管切開孔からの挿入(肩枕を使用)

#### 【挿入困難時】

- **・細い気管カニューレまたは6 mmのカフ付き** 気管チューブを試す
- 気管支鏡、ブジー、気管チューブ交換用 カテーテルの使用を考慮

Adapted from the NTSP Algorithm (UK). Used with permission. © TraCARE 2025